



## トラブルシューティング

---

- [リセット ボタンの使用](#) (1 ページ)
- [アクセス ポイントの LED の確認](#) (1 ページ)

### リセット ボタンの使用

リセットボタン ([コネクタおよびポート](#)を参照) を使用して、AP を工場出荷時のデフォルトにリセットしたり、AP の内部ストレージをクリアしたりできます。

AP を工場出荷時のデフォルト設定にリセットするには、次の手順を実行します。

---

**ステップ1** アクセスポイントのリセットボタンを押し、AP の起動サイクルが終わるまで押したままにします。

**ステップ2** タイマーが開始されると、AP ステータス LED が赤色に変わります。リセットボタンを 20 秒以上 60 秒未満押し続けます。次のことが行われます。

- AP ステータス LED が赤色に点灯します。
- AP ストレージディレクトリ内のすべてのファイルがクリアされます。
- 完全な初期設定へのリセットがトリガーされます。
- FIPS モードフラグも、AP の完全な初期設定へのリセット時にクリアされます。FIPS フラグが設定されている場合、コンソールアクセスは無効になります。

(注) リセットボタンを押したまま 60 秒以上が経過した場合は、操作の誤りと見なされて、変更は行われません。

---

### アクセス ポイントの LED の確認

[コネクタおよびポート](#)に示すように、AP の前面パネルには、システムステータス LED と RSSI LED の 2 つの LED があります。



- (注) LEDステータスの色は、装置ごとに色の強さおよび色彩が若干異なります。これは、LEDメーカーの仕様の正常な範囲内であり、障害ではありません。ただし、LEDの強さはコントローラから変更できます。

### システムステータス LED

システムステータス LED はさまざまな状態を示します。次の表で詳細を説明します。

表 1: システムステータス LED の信号

LED メッセージタイプ	色	意味
<b>Cisco URWB モード</b>		
リンボー (プロビジョニング) モード: フォールバック	青の点滅 (短い点滅)	DHCP サーバーに IP アドレスを要求している状態。
リンボー (プロビジョニング) モード: DHCP	青の点灯	このステータスは、IP アドレスが DHCP サーバーから取得されたことを示します。
<b>WGB Mode</b>		
アソシエーションの状態	赤の点滅	このステータスは、ワイヤレスクライアントが関連付けられていないことを示します。
	緑の点灯	正常な動作状態で、少なくとも 1 台のワイヤレスクライアントが装置にアソシエートされています。

### RSSI LED

RSSI LED は、次の表に示すように、SNR/RSSI の強度を示します。

表 2: RSSI LED の信号

LED ステータス	RSSI/SNR ステータス
<b>Cisco URWB モード</b>	
緑色の点灯	非常に良好 (SNR 25 dB 以上)
緑色の点滅	良好 (15 ≤ SNR < 25 dB)
黄色の点灯	不良 (10 ≤ SNR < 15 dB)
黄色の点滅	非常に不良 (SNR 10 dB 未満)

LED ステータス	RSSI/SNR ステータス
<b>WGB Mode</b>	
緑色の点灯	非常に良好 (RSSI が -71dBm 以上)
緑色の点滅	良好 (-81 <= RSSI < -70 dBm)
黄色の点灯	不良 (-94 <= RSSI < -81 dBm)
消灯	非常に不良 (RSSI -94 dBm 未満)  (注) RSSI LED が消灯している場合は、システムステータス LED を使用して WGB の状態を確認します。



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。